

## 新潟県総務部総務事務センター

## 人生100年時代を充実して生きるために

新潟県総務部総務事務センター長 石垣 修

## 当県のライフプランセミナーについて

新潟県では、職員が将来を展望しつつ、職業・家庭・個人生活において、充実した有意義な生活を送ることができるよう、ライフステージに応じた各種セミナーを開催しています。

## ①ライフプラン基礎セミナー

近い将来、結婚・出産・マイホームの取得等さまざまなライフイベントに直面するであろう世代に向けて、ライフプランの必要性や作り方、教育資金や住宅取得に係る費用などの情報を分かりやすく提供しています。

## ②テーマ別セミナー

その時々的重要なライフプラン上のテーマを取り上げたテーマ別セミナーを新設し、令和4年度は「シングル・パートナー世帯向け」及び「子育て世代向け」の2つのセミナーを開催しました。

## ③退職準備型セミナー

退職後の生活環境の変化に対する不安の解消や、在職中の士気の高揚等を図ることにより、退職後の生活への円滑な移行を支援しています。

受講後のアンケート調査では、ほぼすべての講座で、今後のライフプランを考える上で参考になったという回答が9割を超え、特に退職準備型ではセミナーに参加して良かったという回答が、99.1%に上っています。

## その他のライフプラン事業について

また、当県ではセミナーのほか次の事業を実施し、職員のライフプランを支援しています。

## ①ライフプランガイドブックの配布

職員一人ひとりに自らライフプランを考えてもらうため、指定年齢の職員に（一財）地域社会ライフプラン協会発行のライフプランガイドブックを配布しています。

令和4年度は、30歳、50歳の職員及び40歳、55歳、58歳の職員で希望する者に配布しました。58歳の職員

は、定年延長を鑑み、新たに加えたものです。

## ②ファイナンシャル・プランナーによる個別相談

家庭経済設計に関して、職員が有する課題について個々の状況に応じた解決に資するため、ファイナンシャル・プランナーとの個別相談を実施しています。

委託した2社のファイナンシャル・プランナーが毎年、30名前後の希望者と面談し、職員の不安解消等に繋がっています。

## 今後の課題について

対象年齢が明確な基礎セミナー及び退職準備型セミナーでは定員を上回る応募がありましたが、テーマ別セミナーでは定員を下回りました。アンケート調査によれば成年後見制度について聴きたいとの意見もあり、課題を明確にして内容の充実を図っていくことが必要と考えています。

## 貴協会に対する要望について

当県では、退職準備型セミナーの講師を今年度（一財）地域社会ライフプラン協会にお願いしました。

これまでライフプランガイドブックは職員に配布するだけだったのですが、セミナーの中でライフプランガイドブックにも言及していただき、理解が深まったものと考えております。また、定年延長についても詳しくご説明いただき、大変ありがとうございました。

今後、人生100年時代を迎えるに当たって、職員が一番の関心事はやはり生活費の問題、老後資金対策だと思います。

また、当県でも独身者や子供を持たない夫婦が増えています。子育て費用が不要になり、経済的には余裕ができるのかもしれませんが、長い老後の生活を誰にどのように支援してもらうかなどの課題もあります。

貴協会からは、このような課題に対して、示唆に富むアドバイスをいただけたら幸いです。